

広島大学総合博物館 出前博物館

母なる里海・瀬戸内海

～自然と人間生活の共生をめざして～

**入場
無料**

みなさんをお誘い合わせの上、
ぜひお越しください。

とき

平成23年7月22日(金)～7月27日(水)

10:00～17:00 (入場は16:30まで) (ただし、25日(月)は休館日となります。)

広島大学竹原水産実験所一般公開 / 7月30日(土) 10:00～16:00

ところ

たけはら美術館 文化創造ホール

〒725-0026 広島県竹原市中央5丁目6-28

TEL・FAX 0846-22-3558

■主催 / 広島大学大学院生物圏科学研究科
(附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター・竹原ステーション (水産実験所))
広島大学総合博物館

■共催 / 竹原市
■後援 / 竹原市商工会議所、竹原市教育委員会
■協力 / 広島大学文学研究科附属内海文化研究施設
大柿自然環境体験学習交流館さとうみ科学館
広島大学産学・地域連携センター、庄原化石集談会
竹原貿易港開港40周年記念式典実行委員会



HUM 広島大学総合博物館
Hiroshima University Museum



「母なる里海・瀬戸内海」～自然と人間生活の共生をめざして～

世界でも有数の美しい内海、瀬戸内海は、私たちの生活に身近な「里海」でもあります。人々は古くから、この海を舞台として生活してきました。広島大学はこれまで、自然・人文にまたがる多くの分野から研究を行ってきました。本企画展では、これらの成果をまとめ、知られざる瀬戸内海像を紹介します。特に、瀬戸内海の海底から引き上げられたナウマンゾウ化石や県北庄原市から発掘された古瀬戸内海時代のクジラ化石は圧巻で、今では想像も出来ない太古の瀬戸内海にも思いをはせることができます。この機会にぜひご来場いただき、瀬戸内海の豊かさ、その現状と課題、さらには魅力を再確認していただければ幸いです。



- **たけはら美術館 文化創造ホール**
(竹原市中央5丁目6-23)
電話：0846-22-3558
開館時間：午前9時～午後5時(休館日:月曜日)
- **交通機関**
・JR呉線竹原駅から徒歩5分
・山陽自動車道河内ICから車で20分
・広島空港から車で25分



【と き】 平成23年7月22日(金)～7月27日(水)
【と ころ】 たけはら美術館 文化創造ホール
【開館時間】 10:00～17:00(入場は16:30まで)
(ただし、25日(月)は休館日となります。)
【入 場 料】 無料

イベントプログラム オープニング記念講演会

7月23日(土) たけはら美術館文化創造ホール
14:00～16:30 (休憩含む)

対象
どなたでも
無料

■「瀬戸内、竹原、「魚漁」模様」

橋本 博明 (広島大学生物園科学研究科 教授)
酒造と塩田で発展してきた、瀬戸の小京都とよばれる竹原を通して、今一度海から陸を見て考えてみようと思います。



■「瀬戸内海の天然記念物たち：なぜ、大切なのか？」

大塚 攻 (広島大学生物園科学研究科 教授)
瀬戸内海に生息する貴重な生き物たちの生態を紹介し、その大切さをわかりやすく解説します。



展示

I. 豊かな里海

瀬戸内海の天然記念物

- ☆カブトガニの標本
- ☆県鳥アビの剥製
- ☆スナメリの頭骨
- ☆ナメクジウオの標本



☆チリメンモンスター探し
(触れる体験展示)



II. クジラが泳いでいた海

- ☆ショウバラクジラの化石 (全長7m)
- ☆ナウマンゾウ化石 (臼歯、牙、大腿骨など) (触れる体験展示)
- ☆ナウマンゾウのレプリカ (1/100スケール)



III. 人々の暮らし

- ☆藻塩、岩塩、精製塩のなめ比べ
体験コーナー (触れる体験展示)



IV. これからの瀬戸内海

広島大学竹原水産実験所 一般公開!!

～海洋研究の最前線を目のぞいてみよう!!～

7月30日(土) 随時、大学生・教員がご案内します。

公開時間：午前10時～午後4時

対象
どなたでも
無料

イベント内容

- 海洋生物に触れてみよう! 生きものタッチプール!
- 深海生物・クラゲ類の展示
- プランクトンの観察体験
- 瀬戸内海の魚生態展示
- 海藻標本づくり体験
- ミクロの世界をのぞいてみよう! 電子顕微鏡観察
- 海洋観測機器見学など



- **広島大学 竹原水産実験所**
竹原市港町5-8-1 電話：0846-24-6780
- **交通機関** (駐車場15台有り)
JR呉線竹原駅下車の場合
タクシーで約5分 徒歩で約30分
芸陽バス三原駅行で約10分。「竹原港」「釣場」下車(徒歩数分)
- **お問い合わせ**
広島大学総合博物館
電話 082-424-4212 ※広島市内からも082が必要です。
<http://home.hiroshima-u.ac.jp/museum/index.html>
E-mail museum@hiroshima-u.ac.jp